

新春フラメンコ  
ディナーショー

# Tesoros de Andalucía

～アンダルシアの至宝～

<cante>

Andres de Jerez

1964年、ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ、フェデリコ・マジョ地区(別名 El Childe チクレ)に生まれる。カンテフラメンコにたいへん愛好心を持っていた祖父の影響で幼少5歳よりチクレ地区、ヘレスのフラメンコメッカ、プラスエラ地区にある数々のバルや立ち飲み居酒屋タバニコに連れられ、今は亡き大家たちとのフラメンコを体験し、唄い始める。アグヘータ・ビエホ、ティオ・ポリーコ、チョコラーテ、アントニオ・マイレーナ、ディエゴ・ルビッチ、テレモト・デ・ヘレスなどのビエホ達に囲まれてフラメンコを体感してきた彼のカンテは、ヘレスのカンテ愛好家たちをもうならせる。

門外不出の  
ヘレサーノを体感!

<baile>

Fernando Jimenez Sanchez

1988年、ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ、サンティアゴ地区のヒターノ・ファミリア、バルガス家に生まれる。叔父に亡きカンタオール、Jose Vargas (El Mono)を持つ。母方の祖母は亡きカンタオーラ、Tia Anica la Piriñaca。わずか1歳で初めてののバンを踏んで以来、ヒターノ・ファミリアの中でごく自然に普段の生活とともに踊り続けてきた。そんな彼のプレリアは絶品である。少年期よりサンティアゴ地区内のタブラオ、「タベルナ・フラメンカ」で踊り始め、現在にいたっては彼のグループとイギリス、フランス、アメリカなどで公演もしている。

<guitarra>  
Nono Jero

1986年、ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ、サンティアゴ地区のヒターノ・ファミリア、カラスコ家に生まれる。父がギタリスト、Antonio Jero、叔父に Niño Jero を持つ。8歳からギターを奏で始め、父、叔父とともにフラメンコと衣食住が一体となった人生を送っている。10歳の時には、彼が主役の映画に出演したり、その後、同じく「タベルナ・フラメンカ」にて演奏を始め、スペインやヨーロッパ各国のフラメンコ・フェスティバルにも出演している。

特別出演 秦晴美

2011.1/31 MON. OPEN 19:00 DINNER TIME 19:00～  
SHOW TIME 20:30～

※SHOW TIME にお食事はできません

料金別納郵便



会場

# イタリアンレストラン・コロッセオ

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-2-6大阪農林会館B1F TEL:06-6252-2024  
地下鉄心斎橋駅より 御堂筋「ルイ・ヴィトン」前を御堂筋右へ→2筋目を右へ→徒歩約200m左側  
地下鉄長堀橋駅より 1番出口よりクリスタ長堀を西へ→北5番出口エスカレーターから地上へ  
→出光前を右へ→三休橋筋を約150m、2筋目北西角

ご予約 10,000円 新春特別料理、  
ショーチャージ込

—《新春特別料理》—

- ・本日おすすめの四種類前菜盛り合わせ
- ・泉州産活けわたりがにソースのスパゲッティ  
・チーズ入りカネロニパスタ
- ・卵とアーティチョーク入り仔牛のロール、  
ペコリーノチーズ風味
- ・とろけるチョコレートの温製タルト、  
木イチゴのシャーベット添え
- ・パン、コーヒー

チケット

ご予約

コロッセオ 店頭 電話予約 /06-6252-2024

※ご予約後のキャンセルはお受けできません。

